

朝礼 校長講話（7月9日）

剣道部と陸上部のすばらしい活躍・成績を紹介しましたが、いよいよ、皆さんが目標の一つにしてきた夏の大会が、昨日、野球から始まりました。ホームページを見た人も多いと思いますが、3対1で見事、初戦を勝利で飾りました。今年は部活動について、時間的な制約や天候による練習環境での制約などがある中で、とてもすばらしいスタートを切ってくれたと思います。

いよいよ今週の土日から、多くの部の大会が始まります。だんだんその日が近づいてくると、「あれもしなくちゃ」「これがまだやっていない」「え、どうしよう」と不安が募ってくるものですが、昨日の野球部の試合で、こんなことがありました。試合は、弥富中が1点を先制し、途中で相手チームが1点を取り同点とされた後、さらにピンチの場面で、チームの中から、

「自分を信じろ！」

という声が聞こえたんです。ここまで苦しい練習をしてきた自分を、そして、それを一緒にやってきた仲間を信じる、それができた時に大きな力が発揮できると思います。弥富中はその力でピンチを切り抜け勝利を手に入れました。

そして、もう一つは体調管理です。先ほど陸上の表彰をした中で、3年生の子たちの中には、去年、全国大会に出た高嶋君が2位だったことに驚いた人もいないのではないでしょうか。しかも、記録も彼にしてはよくありません。実は、軽い熱中症にかかっていたということです。一流の選手でも、けがや体調が悪ければ、その実力を発揮することはできません。ここからの1週間、暑いからといって冷たいものを飲み過ぎたり、夜遅くまでテレビや携帯を見て起きていたりして体調を崩してしまったら、せっかくここまで積み上げてきたものを出すことができなくなってしまいます。

そんなことに気をつけて、大会に臨んでほしいと思います。がんばってください。